

令和8年1月吉日

登録クラブ 各位

一般社団法人日本スイミングクラブ協会  
会 長 三 宅 泉  
経営委員長 加 納 雅 子

## 「SC業界動向調査」ご協力のお願い

平素より、当協会の活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、経営委員会では、今年も「SC 業界動向調査」を実施いたします。この調査は、全国のスイミングクラブの会員動向や経営状況の実態を把握することを目的としております。

今回のアンケートには、2026 年 12 月に施行されます「こども性暴力防止法（日本版 DBS）」についての調査も加えました。

調査結果は、各クラブ様にフィードバックいたしますので、業界を取り巻く現況を把握し、今後の経営にお役立ていただきたく存じます。

多くのクラブ様にご回答いただくことで、より有用性の高い調査結果を得ることが出来ます。  
何卒ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

### 調査にあたって

- 1 記入内容につきましては、クラブ様の秘密を厳守いたします。ご記入いただきましたクラブ名・担当者名は回答に対する確認が必要な場合に限り使用し、統計以外の目的に用いることは一切ございません。
- 2 複数のクラブを展開されている場合、お手数ですが登録クラブごとの状況をご回答ください。
- 3 フィットネスクラブ等との複合施設の場合、スイミングクラブの状況のみご記入ください。  
区別が難しい場合は全体についてご記入いただいても構いません。
- 4 令和8年(2026年)1月1日現在の状況についてご記入ください。
- 5 回答は選択区分に当てはまる番号に○を、記述欄にはご記入をお願いします。  
※集計作業を正確に行うために、選択区分を通し番号とさせていただきます。
- 6 FAX、メール、もしくは回答フォームから、令和8年(2026年)2月9日(月)までにご回答ください。

回答先：一般社団法人日本スイミングクラブ協会

T E L 03-6381-0750

F A X 03-6381-0752

メー ル jsca\_eiryoku@sc-net.or.jp

回答フォーム <https://forms.gle/mm3RGocA5bCJ5WN59>



FAX (03-6381-0752)、メール([jsca\\_eiryoku@sc-net.or.jp](mailto:jisca_eiryoku@sc-net.or.jp))  
もしくは右の QR コード(<https://forms.gle/mm3RGocA5bCJ5WN59>)  
よりご回答をお願いいたします→



## 令和 7(2025)年度 SC業界動向調査票

登録クラブ名			
都道府県		電話番号	
記入者氏名		役職	

※回答内容について、後日 確認のご連絡をさせていただく場合がございます。予めご了承ください。  
※フィットネス、体操スクール、カルチャースクールなどを除いた、スイミング部門のみの動向をご記入ください。

問1 スイミングクラブに通う全体の会員数の増減についてお尋ねします。  
2025 年 1 月 1 日時点と比較して、2026 年 1 月 1 日現在の会員数の増減に該当する番号に○をつけてください。

スイミングクラブに通う 全体の会員数の増減	+15%以上	+10~15%	+5~10%	±5%以内	-5~10%	-10~15%	-15%以上
	1	2	3	4	5	6	7

問2 スイミングクラブに通う年齢別の会員数の増減についてお尋ねします。  
2025 年 1 月 1 日時点と比較して、2026 年 1 月 1 日現在の会員数の増減に該当する番号に○をつけてください。

	年齢別の会員数の増減	+15%以上	+10~15%	+5~10%	±5%以内	-5~10%	-10~15%	-15%以上
(A)	未満児(3歳未満)	8	9	10	11	12	13	14
(B)	園児(年少~年長)	15	16	17	18	19	20	21
(C)	小学生(6~12歳)	22	23	24	25	26	27	28
(D)	中・高校生(12~18歳)	29	30	31	32	33	34	35
(E)	成人(18歳以上)	36	37	38	39	40	41	42

問3(A) 問1で1~3を選択された方にお尋ねします。2025 年 1 月 1 日時点と対比して、会員数が増加した理由のうち影響が大きいと思われるものについて、最大3つまで○をつけてください。

会員増加の 主な理由	新規入会者数が増加した(明確な理由なし)	43
	退会者数が減少した(明確な理由なし)	44
	月謝(会費)を値下げした	45
	リニューアルした(施設・プールなど)	46
	競合クラブが撤退した	47
	学校水泳授業の受託事業を実施した	48
	地域の新型コロナウイルス感染症の流行の沈静化(意識や雰囲気も含む)	49
	その他( )	50

問3(B) 問1で5~7を選択された方にお尋ねします。2025 年 1 月 1 日時点と対比して、会員数が減少した理由のうち影響が大きいと思われるものについて、最大3つまで○をつけてください。

会員減少の 主な理由	新規入会者数が減少した(明確な理由なし)	51
	退会者数が増加した(明確な理由なし)	52
	月謝(会費)を値上げした	53
	競合クラブが進出してきた	54
	自社の都合(スタッフ不足・施設の老朽化等)により事業規模を縮小した	55
	地域の新型コロナウイルス感染症の流行拡大(意識や雰囲気も含む)	56
	自社において事件・事故・感染症クラスター等が発生した	57
	その他( )	58

問4 貴クラブの週1回コースの月謝(会費)について、該当する区分に○をつけてください。

※月謝(会費)には全員対象の協力金等も含めた金額としてください。

※消費税を含めた金額でお答えください。

※年齢等により月謝が違う場合は平均値を選んでください。

6,000 円未満	6,000 円台	7,000 円台	8,000 円台	9,000 円台	10,000 円以上
59	60	61	62	63	64

問5(A) 2025/1/1～12/31の期間の、月謝(会費)の値上げについて、該当する区分に○をつけてください。

実施した	実施しなかった
65	66

問5(B) 今後の月謝(会費)の値上げについて、該当する区分に○をつけてください。

1 年以内に値上げする予定	現状、値上げ予定はない
67	68

問6 問 5(A)で 65 に○をつけた方は、値上げした金額について、該当する区分に○をつけてください。

5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 15%未満	15%以上
69	70	71	72

問7 貴クラブにおけるインストラクター(コーチ)の、正社員比率をご記入ください。

※小数点以下は四捨五入し整数でお答えください。(縦の合計は必ず 100%になるようにお答えください。)

対 象	比率
正社員	%
パート社員・アルバイト	%
フリー(契約)インストラクター	%

問 8 年間授業数について、年間、何週で運営されているかをご記入ください。(最大 52 週)

年間	週
----	---

問9 曜日ごとの登録会員者数について、登録会員者数が多い曜日 1 位 2 位それぞれに○をつけてください。

曜日	月	火	水	木	金	土	日
1 位	73	74	75	76	77	78	79
2 位	80	81	82	83	84	85	86

問10 スタッフの休日について、年間何日取得されているかご記入ください。(特別休暇・有給休暇除く。)

年間	日
----	---

～ここからは、「こども性暴力防止法」についてお尋ねします。～

最初に、右のQR コードから「こども性暴力防止法(日本版 DBS)」についての概要(こども家庭庁ホームページより)をお読みいただき、その上で次ページからの設問にご回答ください。



※こども家庭庁ホームページ(こども性暴力防止法について(概要)PDF):

[https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic\\_page/field\\_ref\\_resources/80127231-8582-476e-a6e7-9347e725ed96/3617be8e/20251225\\_policies\\_child-safety\\_efforts\\_koseibouhou\\_13.pdf](https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/80127231-8582-476e-a6e7-9347e725ed96/3617be8e/20251225_policies_child-safety_efforts_koseibouhou_13.pdf)

問11 「こども性暴力防止法(日本版 DBS)」について、2026 年 12 月に施行が予定されていることを知っていましたか。  
該当する区分に○をつけてください。

知っていた	知らなかった	聞いたことはあったが、 具体的には知らなかった
87	88	89

問12 性暴力、不適切行為防止について、現在クラブで取り組んでいることはありますか。該当する区分に○をつけてください。  
※性暴力、不適切行為の例については、QRコードから資料 10 ページ目「性暴力とは？」をご参照ください。

ある	ない
90	91

問13 問 12 で 90 を選択された方にお尋ねします。性暴力、不適切行為防止について、現在クラブで取り組んでいることの具体的な内容について、該当するものすべてに○をつけてください。

取り組んでいる内容	対策のための内容が盛り込まれた就業規則、マニュアル等を作成し、実行している	92
	掲示物等を作成・掲示している(従業員に対する意識づけ)	93
	掲示物等を作成・掲示している(保護者など外部に対して、対策を行っていることの PR)	94
	従業員募集・採用時に、採用条件・選考基準の一部にしている(明記の有無問わず)	95
	こども性暴力防止法(日本版 DBS)について知り、対策をしようと検討している (社内・クラブ内で情報共有・対応を検討している段階)	96
	その他( )	97

問14 問 12 で 91 を選択された方にお尋ねします。性暴力、不適切行為防止について、現在クラブで取り組みを行っていない理由について、該当する区分に○をつけてください。

取り組んでいない理由	取り組みの必要性を感じていない	98
	取り組みの必要性を感じているが、何をしたら良いか分からない	99
	取り組みが必要になれば、その時に検討する	100
	そもそも「こども性暴力防止法(日本版 DBS)」の成立・施行予定について知らなかった	101
	その他( )	102

問 15 貴クラブはこども家庭庁に申請し、「認定」を受けようと思いますか。該当する区分に○をつけてください。  
※「認定」については、QRコードから資料 6～8 ページ目『「認定」について』をご参照ください。

「認定」を受けようと思う	103
「認定」を受けようと思わない	104
状況を見てから、慎重に判断したい	105
分からない	106

問16 「こども性暴力防止法(日本版 DBS)」について、不安なこと、情報として知りたいこと等を自由にご記入ください。

設問は以上ですべてです。ご協力、誠にありがとうございました。